

企画展のおしらせ

年賀状や年賀に関する資料の展示会を開催します。

<名 称>



併催 「郵政博物館の歴史」

<会 期> 平成 27 年 11 月 21 日 (土)
~平成 28 年 1 月 11 日 (月祝)
休館日: 12 月 30 日 (水) ~1 月 1 日 (金)

<会 場> 郵政博物館 企画展示室

<主 催> 郵政博物館

<協 力> 公益社団法人日本漫画家協会
一般社団法人日本絵手紙協会



開催趣旨

携帯やスマートホンが普及し、メールやLINEが多く使われるようになった今日でも、新年のあいさつはやはり年賀状が主役です。

新年のあいさつとして年賀状を交わす習慣は、すでに平安時代の書物、藤原明衡撰による「雲州消息(明衡往来)」には年賀の手紙の例文が取り上げられています。江戸時代には飛脚制度が発達し、年賀の言葉を記した書状が送られるようになり、明治時代には郵便制度が誕生し、郵便はがきが普及するにつれて一般化しました。

このように、年賀のあいさつは形を変えながらも日常生活に根を下ろし、年中行事の一つとして現在も行われています。

今回の展示は、年賀郵便の歴史を中心に、年賀切手になった郷土玩具やお正月を描いた錦絵など、年賀に関わる資料を多数紹介します。

また、郵政博物館は東京スカイツリータウン・ソラマチに移転して2年弱、郵便博物館の開館から数えて今年で113年目となります。郵政博物館の起源は明治35(1902)年に万国郵便連合加盟25周年記念祝典行事の一環として逓信省が開館した「郵便博物館」に遡ることができます。そこで郵政博物館の歴史を紹介する展示も併せて行います。

<内容・主な展示資料>

●郵政博物館の歴史

郵便博物館から逓信博物館、逓信総合博物館を経て郵政博物館まで、郵政博物館の歴史を紹介すると共に重要文化財「エレキテル」を展示します。

●日本に郵便ができるまでとお正月

往来物（平安時代～近代前期までに手紙文例集の形態で編纂された教科書の総称）や江戸時代の手紙、明治以降に発行されたお正月に関する錦絵や引札（広告）を展示します。

●郵便と年賀

近代郵便制度が誕生してからの年賀状やお年玉付き年賀はがきの賞品やポスターなどを展示します。また、逓信省時代の年賀電報やポスターも紹介します。

●さと年賀

来年の干支である申に関連する郷土玩具や年賀切手などを展示するほか、干支をテーマにした世界の国々の切手を紹介します。

また日本漫画家協会の協力により、年賀状の図柄の一考となるような模擬年賀状を紹介します。

<模擬年賀状執筆者>（順不同 敬称略）

ちば てつや、ウノ・カマキリ、カサマツ・ヒロシ、香取正樹、所ゆきよし、はせべ・くにひこ
原田こういち、柳生柳、山根青鬼、森田拳次、大石容子、一峰大二、多田ヒロシ、辻下浩二
西田淑子、花村えい子、モロズミ勝、矢野徳、植田まさし、やの功、バロン吉元

<関連イベント>

(1) コスプレ体験&双六で遊ぼう！

明治時代の郵便配達員の制服を着て記念写真を撮ろう。展示している双六のレプリカで遊んでみよう。

<開催>多目的スペースにて期間中毎日

(2) 「みんなの絵手紙年賀状展 2016」

日本絵手紙協会による年賀状の展示です。約1,000点もの絵手紙が集合します。

<開催>多目的スペースにて期間中毎日

絵手紙教室も開催します。

<開催>11/22(日)・12/12(土)・1/9(土)14:00~15:30 定員10名 ※参加費無料。当日整理券配布

(3) ワークショップ スタンプ教室

有限会社こどものかおによるラバースタンプ教室（詳細は別紙）

(4) ワークショップ ねんど岡田ひとみのねんどでミニチュアクッキング

ねんど岡田ひとみ先生と一緒にねんどでスイーツを作ろう！（詳細は別紙）

(5) 似顔絵を描いてもらおう！

日本漫画家協会所属の漫画家の先生があなたの似顔絵を描きます。来館記念にいかがですか？

<開催>11/21(土)・23(月祝)・29(日)・12/6(日)・19(土)・20(日)・1/11(月祝) 13:00~16:00

※10分前後で仕上がります。費用 1,500円

(6) ワークショップ プラ板かんたんチャーム

プラ板に絵を描いてトースターで焼いて縮めてかんたんにチャームを作ろう。

<開催>12/23(水祝)・26(土)・1/2(土) 13:00~16:00 ※参加費無料。

(7) エレキテル機能模型実験

<開催>11/23(月祝)・12/19(土)・27(日)・1/3(日) ①14:00~ ②16:00~ 1回30分程度

(8) ギャラリートーク

担当学芸員による見どころやエピソードを解説しながらの展示場案内です。

<開催>11/21(土)・29(日)・12/6(日)・20(日)・1/11(月祝) ①14:00~ ②16:00~ 1回30分程度

※時間になりましたら企画展示室入口に集合して下さい。

(9) 小型印押印サービス

ミュージアムゆうびんきょくにて年賀状展の小型印の押印サービスを行います。

(別紙)

ねんどろ岡田ひとみのねんどでミニチュアクッキング

ねんどろ岡田ひとみ先生と一緒にねんどでスイーツを作ろう

- ①開催日・内容等 **【クリスマスのスイーツ】** 12/13(日)
【かわいい和菓子】 1/10(日)
- ②参加費(指導料・材料費込) 1,200円
※参加費のほかに別途、博物館入館料がかかります。
- ③開催時間 ①11:00~12:30 ②14:00~15:30
- ④定員 各回 30名



©池田晶紀(ゆかい)/CHEESE

<応募方法>

郵政博物館ホームページお問い合わせフォームにてお申し込みください。未就学のお子様の場合は保護者の方の参加もお願いします。

応募期間は **12/3(木)0:00** からです。先着順で受付します。

<申し込み方法>

- 1 郵政博物館ホームページ (<http://www.postalmuseum.jp/>) トップページのお問い合わせをクリック、お問い合わせフォームにてお申し込みください。
- 2 お問い合わせ内容に以下の内容を必ず入力してください。
 - ①希望開催日及び時間(第2希望まで)
 - ②参加者の年齢 ※複数参加の場合は全員の名前と年齢をお願いします。
 - ③付添いの有無(いすのご用意はございません)

スタンプ教室

クリスマスカード作品例

有限会社こどものかおによるラバースタンプ教室です

- ①開催日・内容等 **【スタンプで手作りクリスマスカード】** 11/28(土)
【スタンプで手作り年賀状】 12/5(土)
- ②参加費(指導料・材料費込・スタンプ付) 2,000円
※参加費のほかに別途、博物館入館料がかかります。
- ③開催時間 ①11:00~12:30 ②14:00~15:30
- ④定員 各回 10名

<応募方法>

郵政博物館ホームページお問い合わせフォームにてお申し込みください。

応募期間は **11/2(月)** からです。先着順で受付します。

年賀状作品例

<申し込み方法>

- 1 郵政博物館ホームページ (<http://www.postalmuseum.jp/>) トップページのお問い合わせをクリック、お問い合わせフォームにてお申し込みください。
- 2 お問い合わせ内容に希望開催日及び時間(第2希望まで)を必ず入力してください。



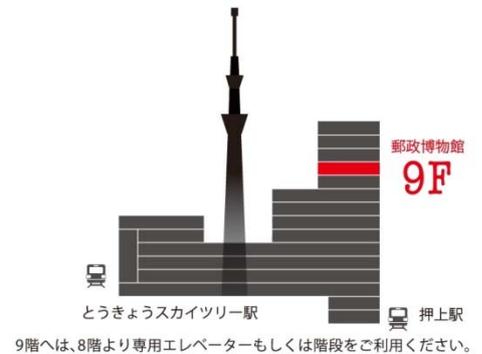
「郵政博物館」概要

- 【名称(和文)】 郵政博物館
【名称(英文)】 Postal Museum Japan
【住所】 〒131-8139 東京都墨田区押上1-1-2
東京スカイツリータウン・ソラマチ 9階
【開館時間】 10:00～17:30(入館17:00まで)
【休館日】 不定休 ※展示替え及び設備点検などにより臨時休館をすることがあります。
【TEL】 TEL 03-6240-4311
【HP】 <http://www.postalmuseum.jp/>
【入館料】 大人 300円 小・中・高校生150円
【団体】 10名から 料金は大人250円 小・中・高校生100円
【アクセス】

- 【交通】
- 東武スカイツリーライン:「とうきょうスカイツリー駅」下車
 - 東武スカイツリーライン・東京メトロ半蔵門線
 - 京成押上線 都営浅草線:「押上(スカイツリー前)駅」下車すぐ
- ※博物館専用の駐車スペースはございません。公共交通機関をご利用ください。

- [東京スカイツリータウンイーストヤード 9階へのアクセス]
エスカレーターまたはエレベーターで8階まで。
8階で8-10階専用エレベーターへ乗りかえ、9階で降り右折正面。

東京スカイツリータウン®



【本件に対するお問い合わせ先】

郵政博物館 Tel 03-6240-4377 富永 まで